

A7007 国鉄C53-43 流線型・改良品

予価:9,800円(税別)

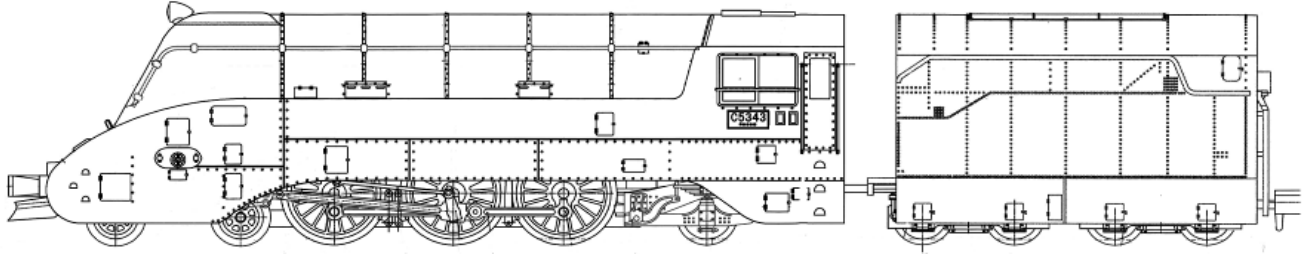
JANコード:124246 カートン内入数:24

A7008 国鉄C53-45 デフなし・改良品

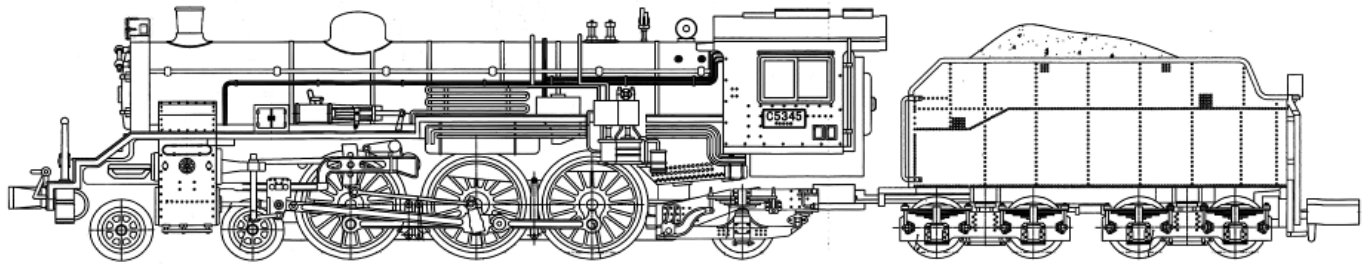
予価:9,800円(税別)

JANコード:124253 カートン内入数:24

A7007



A7008



商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 単品プラケース入)	
実車	<p>旅客輸送需要の増大、列車速度向上などのニーズを背景に、1928(昭和3)年から1930(昭和5)年にかけて97両が製造されたのがC53です。3シリンダ方式初の国産機として、東海道・山陽本線の旅客列車の主力として活躍しましたが、保守に手間が掛かる事や、後継機の登場、また幹線の電化の進展などにより活躍の場を失い、1950(昭和25)年までに全車が引退しました。</p> <p>43号機は1934(昭和9)年、当時世界的に流行していた流線型のカバーが車体に設置されましたが、保守点検上の問題や太平洋戦争の影響などによって元の形態に戻されました。</p> <p>45号機は廃車となった後に鷹取工場にて保管されていましたが、1961(昭和36)年に大阪の交通科学館(現:交通科学博物館)に入り、1972(昭和47)年より梅小路蒸気機関車館にて保管されています。</p>	
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース蒸気機関車シリーズの更なる充実。 ・2001年12月発売のC53を改良再生産。 ・ヘッドライト点灯。 	
A7007	<ul style="list-style-type: none"> ・C53-43の流線型ボディを再現。 ・キャブ側面の票挿しに「梅」を印刷。 	
A7008	<ul style="list-style-type: none"> ・C53-45を、梅小路蒸気機関車館の近年の保存状態にて製品化。 ・ランボード側面の銀色を始め、各所に施された装飾を出来る限り再現。 ・キャブ側面の票挿しに「梅」を印刷。 ・ヘッドライトをよりリアルな形状に改良。 	
オプション	無し	
付属品	無し	

JR西日本承認済